



施設の利用状況

※新型コロナウイルス感染症対策として、
1日1～2名までの利用としています。

急性上気道炎
気管支炎
アレルギー性鼻炎
ウイルス性胃腸炎
手足口病の疑い
などでの利用がありました。



その他は、季節にあった製作や、塗り絵や絵本などがあります。春の製作では、こいのぼりやちょうちんの合わせ絵などをします。

●病児保育室紹介●

保育室で遊ぶ玩具の紹介です。

●メルちゃん●

女の子に人気の玩具です。お洋服を変えたり、抱っこしたりして遊んでいます。

●おままごと●

全年齢の利用児さんに人気の玩具です。お皿やコップに食べ物をもってクッキングを楽しんでいます。

●ミニカー・電車●

男の子に人気の玩具です。「ぶーぶー」や「電車」など話しながら、ミニカーを走らせて遊んでいます。



春に多い病気って？

保育園や幼稚園の入園の時期は、感染症にかかりやすい時です。寒暖の差が激しいため体調を崩しやすいことに加えて、入園や進級で環境が変わることから、集団生活の中で病気をもらう機会が多くなります。特に流行しやすい病気といわれるものではありませんが、比較的溶連菌感染症は多く発症します。また、集団感染しやすい麻疹、風疹、水痘などに注意しましょう。

●溶連菌感染症●

感染経路

飛沫感染
(適切な抗生剤投与にて24時間
間で感染力はなくなります)

症状

発熱、喉の痛み、イチゴ舌、
全身の発疹、皮膚の落屑

治療

抗生剤や解熱鎮痛剤
による薬物治療

●家庭のなかで気を付けること●

食事：熱い、辛い、酸っぱいなど、喉への刺激が強いものは避けるようにすると良いです。



おすすめの
食べ物

・のどごしのよいもの
プリン ゼリー ヨーグルト
・消化のよいもの
おかゆ 煮込みうどん 茶碗蒸し 豆腐 白身魚 煮た野菜



感染予防：溶連菌は咳やくしゃみなどで飛び散り、菌の付着した食品や手などを介して口に入ることでも感染するため、普段から手洗いやうがいなどの予防対策を行うことが大切です。タオルの共用も控えましょう。